

会告

学会費値上げのお知らせ

日本輸血学会  
会長 十字 猛夫

日本輸血学会では安全で適正な輸血医療が行われますように、学術研究を中心に活動を行うことを主目的にしています。最近におきましても、認定医制度、認定輸血検査技師制度、および、幾つかのタスクフォースに見られますように、積極的な活動が行われており、喜ばしいことと考えています。

しかしながら、我が国における経済状況や社会状況の変化から、本学会会計収支の悪化傾向が認められて参りました。本学会といたしましては、学会活動の維持、あるいはそれ以上に高めることが責務と考えておりますので、学会経費の捻出が急務と考えています。つきましては、学会収入の根幹でありますところの学会費を増額することによってこの困難を克服いたしたいと考えました。去る5月9日の本学会評議員会にて協議した結果、新たなる会員勧誘の努力を続けるとともに、これまでの8,000円の年会費を、平成15年度から10,000円（評議員は12,000円）に値上げさせていただくことが承認されました。

会員のみなさまにはご負担をおかけすることになりますが、有意義な学会運営に寄与しますことをお約束させていただきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。